

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~Kaiho journal~

第294号

発行日 2026年6月1日発行

7つのモート（7つの持続的な競争優位性）

こんにちは、社長の近藤です。今回は当社会長から伝達のあった「7つのモート」についてご紹介します。まず「モート (Moat)」とは英語で「城の周りにある堀」を意味し、投資の神様と呼ばれるウォーレン・バフェット氏が「素晴らしい企業とは、強力な城（ビジネス）の周りに、敵を寄せ付けない深い堀（モート）を持っている企業だ」と例えたことから、投資判断の重要な指標となりました。

「企業が成長する時間軸（戦略的な順番）」に沿って「7つのモート」をご紹介します。

【第1段階：誕生・導入期】（まず突破口を開く）

①効率的な規模 (Efficient Scale)

市場規模が限られており、少数の企業が独占した方が効率が良い状態であり、新規参入しても利益が出にくいいため、ライバルが入ってこない状況です。

②無形資産 (Intangible Assets)

特許や政府の認可、著作権、人材などが含まれ、貴重な権利や資産となる強みです。

【第2段階：急成長期】（市場を独占し、堀を深くする）

③コスト優位性 (Cost Advantage)

スケール・メリットを活かし、他社よりも圧倒的に安く作り、提供できる仕組みです。価格競争になっても、競合を市場から追い出すことができます。

④ネットワーク効果 (Network Effect)

利用者が増えれば増えるほど、そのサービス自体の価値や利便性が高まる現象です。ここまでくると、先行者が圧倒的に有利になり、後発が追いつくのが極めて困難になります。

⑤切り替えコスト (Switching Costs)

別の製品やサービスに乗り換える際に、手間、時間、お金、あるいは心理的負担がかかる状態です。

【第3段階：成熟期】（地位を維持し、利益を守り続ける）

⑥ブランド (Brand)

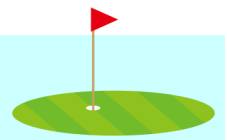
顧客がその名前を聞くだけで信頼し、他より高くてもその商品を選ぶ力です。顧客ロイヤリティが高く価格決定権を持てるのが何よりの強みになります。

⑦独自の文化・プロセス (Unique Culture)

他社が真似できない独自の製造工程や、企業文化そのものが競争力になっているケースです。他社がコピーするのが非常に難しいという状態になります。

このような持続的な競争優位性を意識することが経営者として必要なことだと思いますが、さらに、日本の自動車リサイクル業がどうやったら世界に貢献できるのか、日本が世界に誇るブランドとは何なのかを考える重要性を感じています。有限の地球（ほし）に生きるものとして、志を共にする方々と未来を創造していきたいと思っています。

社内ゴルフコンペ「第14回 会宝チェアマンズカップ」



こんにちは、生産部の坂尻吉憲です。4月25日に金沢セントラルカントリー倶楽部で「第14回会宝チェアマンズカップ」が開催されました。絶好のゴルフ日和の中で開催出来たことを嬉しく思います。

★開催目的★

- 社内の仲間と一体感を持って楽しみ、親睦を深める。
- ルールとマナーを修得し、人間力を身につける。

今回は12名が参加。計算方法はダブルペリア方式によるハンディキャップ有りで行いました。私のスコアはますます好成績だったので、「もしかしたら優勝もあるかも!？」と内心ドキドキしていましたが、結果は残念ながら下位でした・・・。他の参加者はそれぞれ日々の練習の成果を十分に発揮できたようでした。

今回の優勝は小坂本部長で、2度目の優勝です。おめでとうございます! グロス賞は自身初のベストスコア92を出した朝倉さんです。おめでとうございます!

次回は秋に開催予定です。次こそはベストスコア更新を目指します!



農業の取り組み ~ 農業事業部より ~



皆様こんにちは。5月は晴天が続いて気温も30℃を超え、ハウス内は40℃になる日もありました。このような天候では乾燥した状況が続きます。野菜にとって乾燥はマイナスですので、温度管理の他に湿度管理、日照管理にも気をつけて栽培しています。

さて、5月も引き続きトマトが収穫できています。気温と日照量が上がったことでトマトの色づきが早くなり、1回あたりの収穫量が100kgを超えることもありました。糖度は12度前後と高い値をキープしており、大変美味しいトマトが出来ていると自負しています! 7月上旬ごろまで収穫が続きますので、初めての方もリピーターの方も、是非お召し上がりください。

露地では来月収穫を迎える玉ねぎとニンニクが順調に生育し、玉ねぎは丸い玉が土から顔をのぞかせています。来月号の本紙では収穫した野菜の写真をご覧いただける予定です。また、今年もサツマイモを植えました。植えてすぐは小さくて細い蔓の部分だけですが、成長の助けとなるような管理を続け、10月ごろの収穫を目指します。当社のサツマイモは非常に甘く、美味しいと密かに評判です。秋の収穫を楽しみ

にお待ちいただければ幸いです。(担当: 畠中)

会宝農園の野菜はこちらよりご購入いただけます



社員海外レポート



ナマステ、AKKの宮川です！

インドでは近年、食料品やタクシーだけでなく、家事代行まで「即時サービス化」する動きが広がっています。最近注目されているSnabbit（スナブビット）は、掃除、皿洗い、洗濯、キッチン補助などをアプリで依頼すると、近隣に待機するスタッフが約10分で自宅に来る仕組みです。都市部では共働き世帯や単身者が増え、日常の小さな家事を短時間で外注したいニーズが高まっています。世界一位の人口を誇るインドならではのビジネスサービスではないでしょうか。インドでは生活の不便さをテクノロジーで解決するスタートアップが次々に生まれており、日常生活の変化からも市場の成長力を感じています。



今月のパチリ



こんにちは。先月、フィリピンの損害保険最大手であるスタンダード・インシュアランス社（SI社）にて現地研修を実施しました。当社とSI社の出会いは12年前。きっかけは、当時リサイクル事業へ参入することになったSI社が、当社の研修に参加されたことでした。

今回、フィリピンで行った研修の目的は、当社のパーツ管理システム「ePartsWorld（ePW）」の導入とコンテナ積込の現地研修による、SI社の海外輸出・出荷体制の確立です。現地で増加する全損車や水没車の保管コストに悩むSI社に対し、当社の技術とePWによるグローバルな再販力を提供することで、強固なビジネスモデルを確立していきます。私たちの使命は、フィリピンにおける自動車リサイクル産業の発展を牽引し、リユース部品の流通における「世界水準のネットワーク」を築くことで、資源の持続可能な利用と地球環境の保全に寄与することです。金沢で始まった12年前の出会いを、世界の環境を変える一歩へと繋げていきます。

研修の様子はSI社の公式SNSで公開されています。QRコードよりご覧ください。（担当：川村）



相場情報 ~生産部より~



2026年5月 見込み台数

入庫台数 750台

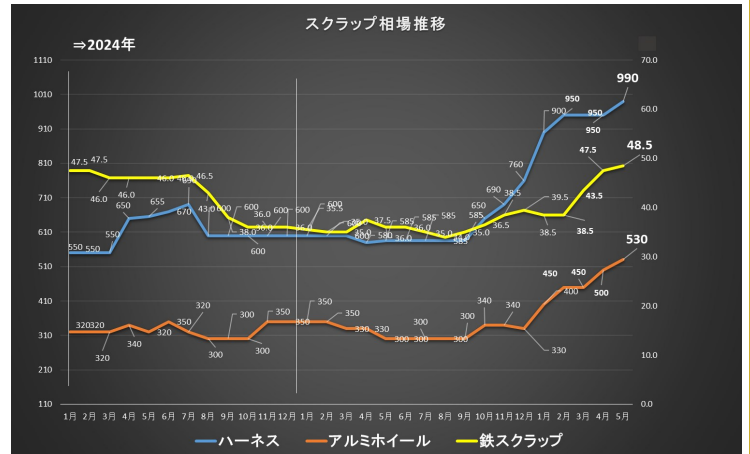
処理台数 600台

こんにちは、会宝産業の山口です。新緑だった木々が夏めいた色になってきましたね。

さて、相場はというと・・・5月の鉄相場に関しては、引き続き需要に対して発生が少ない状況で、相場は上昇基調でした。しかし、海上運賃の高騰で輸出が停滞しやすい状況を考えてみると、今は国内の需要に左右されそうですね。

ここ最近高騰し続けていたアルミも徐々にメーカーに在庫が増え、ひと段落といったところです。

一方で、銅は上がり続けてきたイメージですが、最近では電気銅建値（でんきどうたてね：純度99.9%以上の電解精錬された銅のこと）の日本国内における卸売基準価格が乱高下しているようにも見えます。中東情勢や中国市況によるものと言われていますが、注意して見ていく必要がありそうです。



今月のピックアップ ~ あなたは「君が代」を歌っていますか? ~

会宝産業では、数年前から全体会議で「君が代」を斉唱しています。これは、創業者である会長が「仕事を通して海外のお客様と関わる中で、日本人の心を忘れないようにしましょう」といったことがきっかけです。

では「君が代」を斉唱すると、本当に日本人の心を忘れないようになるのでしょうか？

そこには1つ条件が・・・それは歌詞の意味を理解していることです。

「君が代」は日本語なんだけど、意味が分からないのです。よく考えれば、不思議ですよ（笑）

君が代は 千代に八千代に さざれ石の 巖となりて 苔のおすまで

平仮名でわずか27文字で綴られた君が代の歌詞には、銃も剣も登場せず、「小さな石」や「苔」といった身近な大自然の営みに例えて、静かに調和と平和の永続を祈る歌詞になっているのです。

海外の方と関わる中で、このような精神を少しでも届けることができると、ひょっとしたら私たちは世界平和に貢献することができるかもしれないという思いを持って仕事をしています。

このコーナーの完全版はnoteに書いてあるので、ぜひご覧ください。（担当：佐藤）

URL https://note.com/kaihoindustry/n/n1092c4174552?sub_rt=share_pw



会宝産業
Homepage



車買取
Homepage



会宝産業
note公式
(毎週木曜日更新)



会宝産業
X (旧Twitter)



会宝産業
Facebook



車買取
Facebook



会宝産業
Instagram



会宝キッチン
Instagram



QRコードを読み取るか、クリックしてご覧ください。

ご意見ご要望はこちらまで → TEL 076-237-5133 soumu@kaiho.co.jp (担当：川村)